

みずほ、世界の投資銀行トップ10に 英アーム上場寄与

2024/01/29 17:00 日本経済新聞電子版 1594文字

みずほフィナンシャルグループ（FG）の投資銀行ビジネスが拡大している。2023年の世界の投資銀行の手数料リーグテーブルでは米欧のバルジブラケット（一流の投資銀行群）が上位を占めるなか、同社として初めてトップ10に入った。英半導体設計大手アームの新規株式公開（IPO）で主幹事4社に入るなど、海外の大型案件が寄与した。

リーグテーブルは投資銀行の助言や引き受けの実績ランキングで、投資銀行手数料（IBフィー）部門はM&A（合併・買収）助言、株式および債券の引き受け、シンジケートローン（協調融資）の各部門での手数料を合計した「総合成績表」といえる。

英ロンドン証券取引所を運営するLSEGによると、23年の世界の手数料総額（フィープール）は前年比7%減の1060億ドル（約15兆円）と2年連続で減った。インフレなど先行きの不透明感から企業のM&Aや資金調達が低調だった。日本市場は対照的に好調で、手数料は46億ドルと24%増えた。

23年のリーグテーブル首位は米JPモルガンで、上位8社までの顔ぶれは前年と同じだった。前年9位の中国中信集団（CITIC）が13位に、同10位のドイツ銀行が14位にそれぞれ順位を落とし、代わりに仏BNPパリバとみずほがトップ10入りを果たした。みずほの手数料は前年比16%増の19億7000万ドルだった。

日本の大手金融機関のトップ10入りは野村ホールディングスが10年に9位となって以来だ。23年は三井住友フィナンシャルグループが17位、三菱UFJフィナンシャル・グループが19位で、野村はトップ20入りを逃した。

みずほの順位上昇の理由は大きく2つある。一つがアームの米ナスダック証券取引所上場に関与したことだ。上場時の時価総額約8兆円と23年最大のIPO案件で、みずほは上場を仕切る主幹事4社に加わった。他は英バークレイズ、米ゴールドマン・サックス、JPモルガンだった。英国企業が米国市場に上場する案件の主幹事に、日系の金融機関が加わるのは異例だ。

主幹事に加わることができたのは、アーム親会社のソフトバンクグループ（SBG）との関係性が高い。みずほは長年にわたりSBGのメインバンクであり、M&Aや資金調達を支えてきた。

順位 (前年)	社名 (国籍)	金額 (億ドル)
1 (1)	JPモルガン (米)	71.7
2 (2)	ゴールドマン (米)	58.1
3 (3)	BofA (米)	50.9
4 (4)	モルガン・スタンレー (米)	43.4
5 (5)	シティ (米)	36.4
6 (7)	バークレイズ (英)	29.0
7 (6)	UBS (スイス)	21.7
8 (8)	ウェルズ・ファーゴ (米)	20.5
9 (12)	BNPパリバ (仏)	19.7
10 (14)	みずほ (日)	19.7
11 (13)	中国銀行 (中)	19.6

(注) LSEG調べ、社名は略称



日本の金融機関のトップ10入りは2010年以来となる

みずほは15年に英ロイヤル・バンク・オブ・スコットランド（RBS）が持つ北米の貸出債権を買い取り、社員を引き継ぐなど、北米の証券ビジネスを拡大してきた。SBGとの距離の近さに加え、米国市場での機関投資家の営業網が評価され、大型案件の獲得につながった。

順位上昇の理由のもう一つが、米投資銀行グリーンヒル買収だ。同社は「ブティック型」と呼ぶ独立系の投資銀行で、M&A助言に強みを持つ。みずほは米欧でのM&A助言強化を狙い、5億5000万ドル（約800億円）を投じて23年12月に完全子会社化した。同年のリーグテーブルでは、グリーンヒルが関与した案件もみずほの集計対象となった。

グリーンヒル買収の効果は日本関連のリーグテーブルにも表れている。東京ガスが23年12月に発表した米シェール開発会社の約3800億円買収では、グリーンヒルが東京ガス側の助言役の一社に加わった。みずほ証券でM&Aを担当する木戸明宏執行理事は「グリーンヒル買収で米欧の企業の情報が入りやすくなっており、今後は（国内と海外企業間の）クロスボーダーM&Aをより支援できるようになる」と話す。

海外で実績を伸ばすみずほだが、国内市場では依然、野村の存在感が大きい。23年の日本関連のリーグテーブルで野村はM&A、株式引き受けで首位で、債券引き受けでも2位だった。半面、みずほは債券は首位だが、M&Aと株式は3位だった。

海外での実績が増え、投資銀行としてのみずほブランドが向上すれば、国内で起用の機会が増える可能性がある。投資銀行同士のシェア争いは一段と激しくなりそうだ。

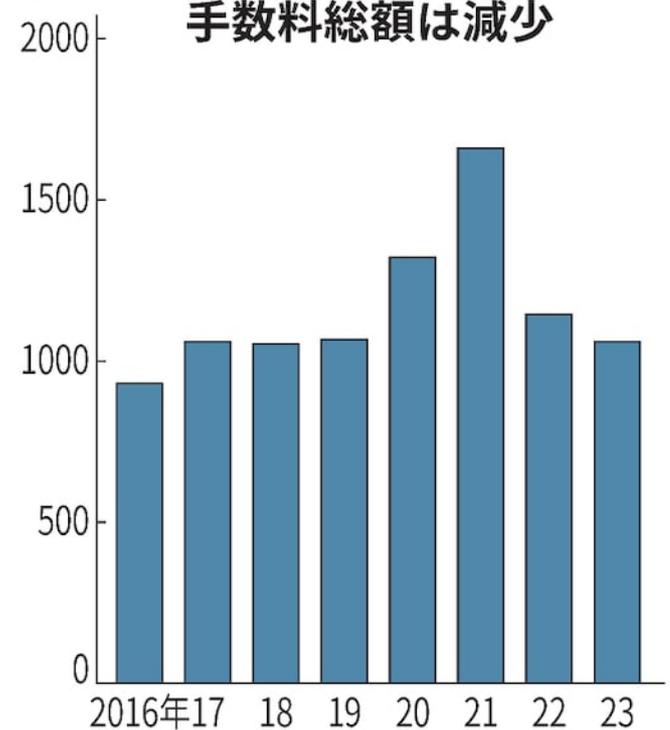
（和田大蔵）

【関連記事】

- ・みずほ、欧州の拠点再編へ 25年春に銀行・証券一体化
- ・英アーム上場、主幹事射止めたみずほ にじむSBG独自色
- ・みずほ証券、経常利益55%増 英アーム上場など寄与

億ドル

世界の投資銀行の 手数料総額は減少



（出所）LSEG

許諾番号30097370 日本経済新聞社が記事利用を許諾しています。

本サービスで提供される記事、写真、図表、見出しその他の情報（以下「情報」）の著作権その他の知的財産権は、その情報提供者に帰属します。

本サービスで提供される情報の無断転載を禁止します。

本サービスは、方法の如何、有償無償を問わず、契約者以外の第三者に利用させることはできません。

Copyrights © 日本経済新聞社 Nikkei Inc. All Rights Reserved.